

# 令和4年伊勢市観光客実態調査 第1期速報【概要】

## 〈今回公表する調査結果〉

令和4年伊勢市観光客実態調査 第1期速報

## 〈目的〉

伊勢市を訪れる観光客の旅行目的、来訪手段、滞在種別（日帰り・宿泊）、立寄り箇所数、消費額、満足度など行動実態に関する調査を実施し、その特性、傾向等を分析することにより本市の観光の実態を明らかにし、本市の観光施策の効果的な推進を図る。

## 〈調査日〉

令和4年4月2日(土) 9:30～16:30（7時間）/くもり

令和4年4月3日(日) 9:30～16:30（7時間）/雨時々くもり

## 〈調査方法〉

本市内の調査地点を訪れた観光客を対象に、調査員による「対面聞き取り調査」を行いました。

## 〈調査地点〉

- ・外宮周辺（外宮前広場）
- ・内宮周辺（おかげ横丁）
- ・二見（二見浦公園駐車場）
- ・河崎（伊勢河崎商人館周辺）

## 〈調査対象〉

- ・調査地点を訪れた観光客を対象とします。（市民を除外しません。）
- ・外国人観光客は対象としません。

## 〈有効回収数〉（市民除く）

427 サンプル

## 〈留意事項〉

- ・本資料の作成は、令和4年伊勢市観光客実態調査第1期速報値を用いています。
- ・端数調整により割合の合計が100%とならない場合があります。
- ・平成31年及び令和3年との比較は、各年の第1期のデータを用いて行っています。

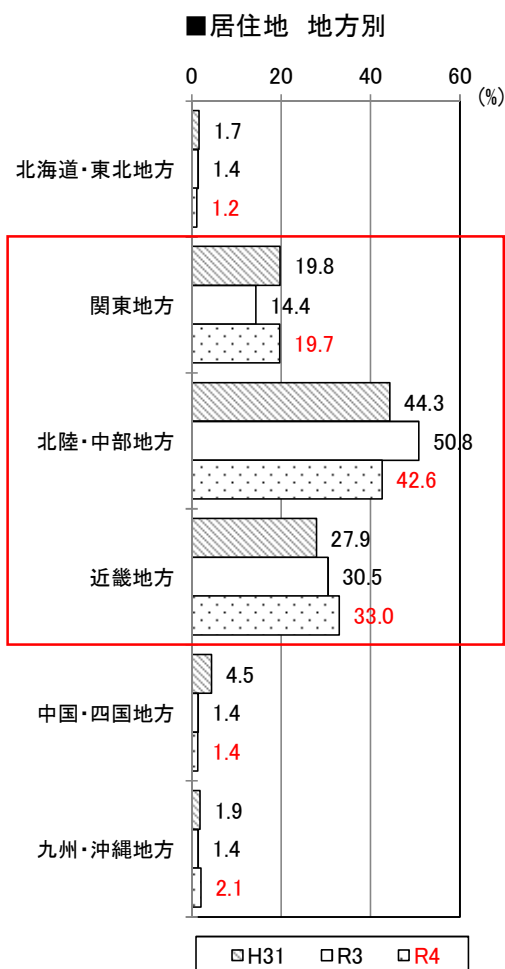
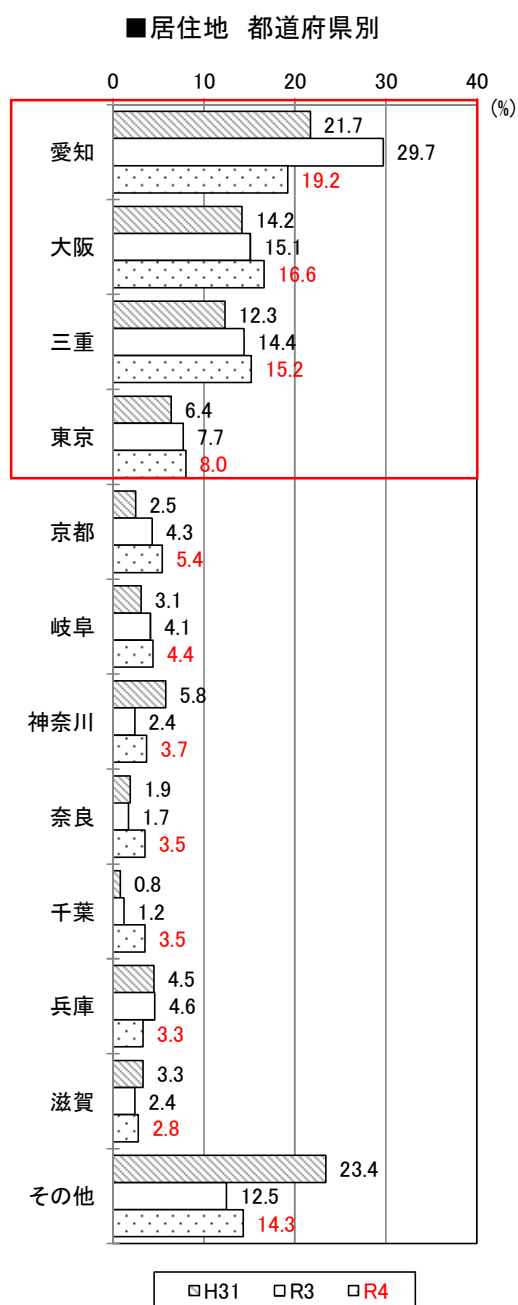
## II. 調査結果よりみる観光客の動向

### 1. 観光客の属性

- ・観光客の居住地は、H31年、R3年と同様に近郊が多く、北陸・中部地方、近畿地方、関東地方の順となっている。愛知はR3年より減少し、大阪、三重及び東京はH31年、R3年より増加している。
- ・40歳代が最も多く、50歳代はR3年より減少し、20歳代はR3年より増加している。
- ・家族（子どもと）、夫婦はR3年よりが減少している。

居住地については、都道府県別では「愛知県」が19.2%で最も高く、次いで「大阪府」が16.6%、「三重県」が15.2%と上位3位はH31年、R3年と同位となっています。H31年、R3年と比べ「愛知県」は減少し、「大阪府」及び「三重県」は増加しています。

また、地方別では「北陸・中部地方」が42.6%で最も高く、次いで「近畿地方」が33.0%、「関東地方」が19.7%と上位3位はH31年、R3年と同位で、「近畿地方」はH31年より5.1ポイント、R3年より2.5ポイント増加しています。

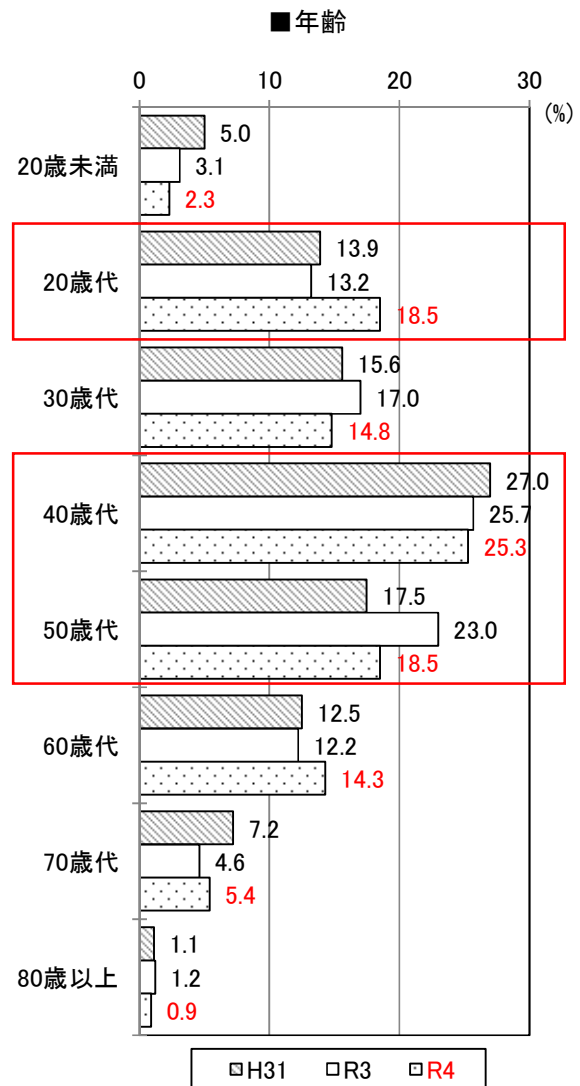
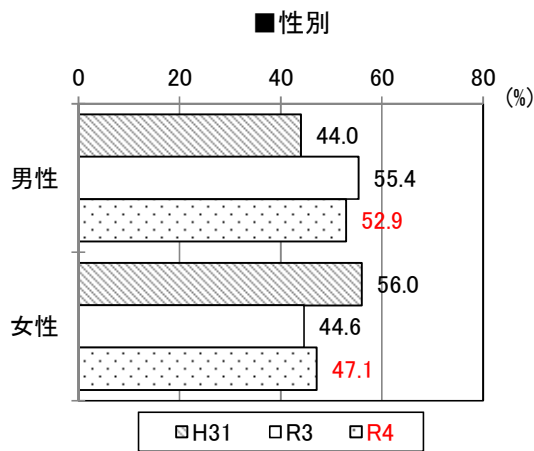


性別については、「男性」が52.9%で「女性」の47.1%を上回っています。

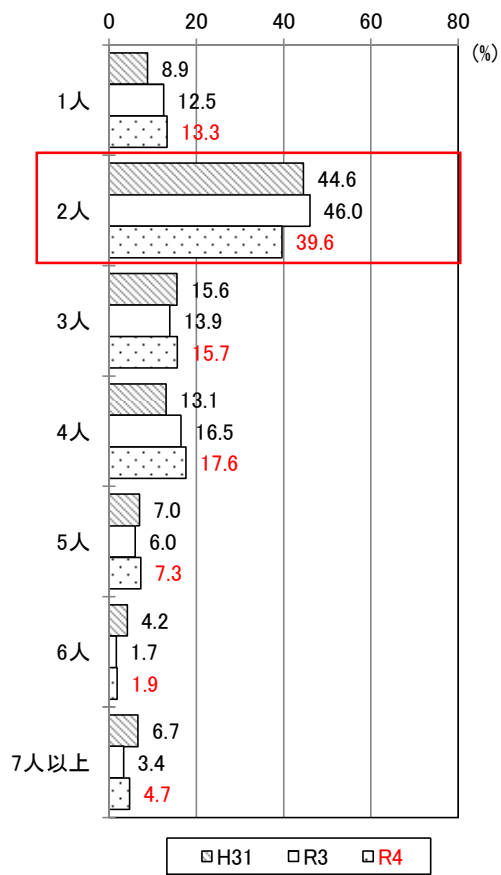
年齢については、「40歳代」が25.3%で最も高く、次いで「20歳代」及び「50歳代」が同率で18.5%、「30歳代」が14.8%となっています。H31年、R3年と比べ「20歳代」が増加しています。

同行者数については、「2人」が39.6%でH31年、R3年と同様に最も高くなっています。次いで「4人」が17.6%でH31年、R3年と比べ増加しています。

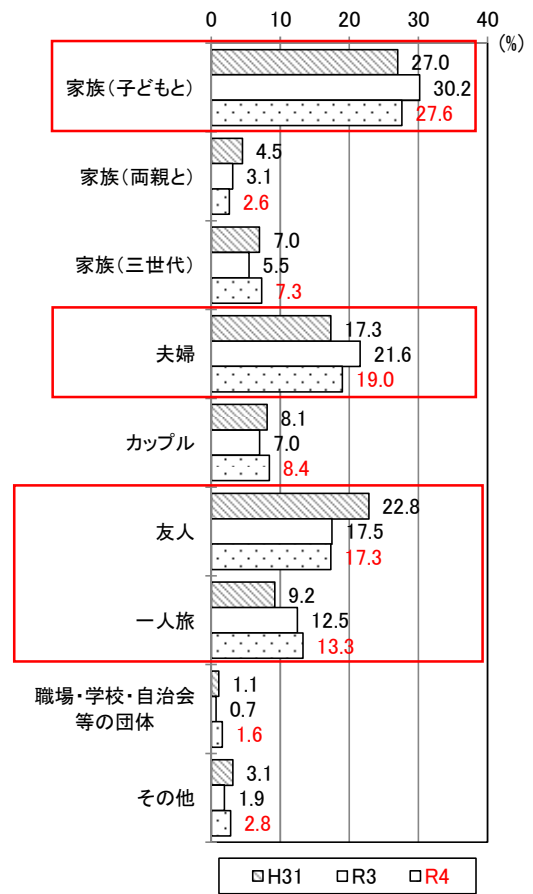
同行者の種類については、「家族（子ども）」が27.6%でR3年より減少していますが、H31年、R3年と同様に最も高くなっています。「友人」はR3年と同程度ですが、H31年より減少し、「一人旅」はH31年より増加していますが、R3年と同程度となっています。



■同行者数



■同行者の種類



## 2. 旅行行程

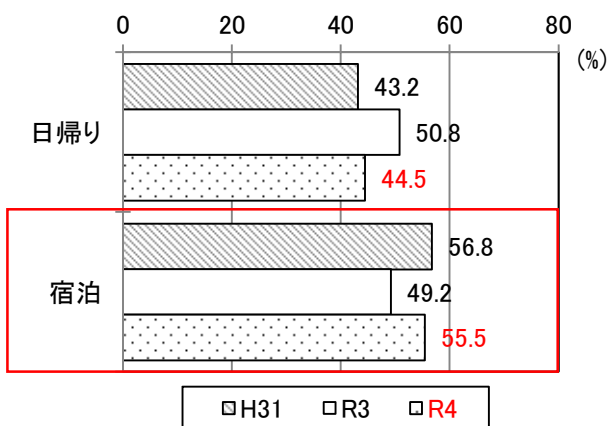
- ・ 宿泊数は、H31年、R3年と同様に1泊が最も多く7割以上となっている。
- ・ 利用交通機関については、H31年、R3年と同様に自家用車・バイクが最も多くなっているが、自家用車・バイクはR3年より減少しており、近鉄が増加している。
- ・ 伊勢市以外の訪問地は、H31年、R3年と同様に鳥羽・志摩の順に多くなっている。

宿泊の有無については、「宿泊」が55.5%でR3年より増加し、H31年と同程度となっています。旅行全体の宿泊数は、「1泊」が74.3%で最も高く、次いで「2泊」が19.0%、「3泊以上」が6.8%で、R3年と同様の傾向となっています。

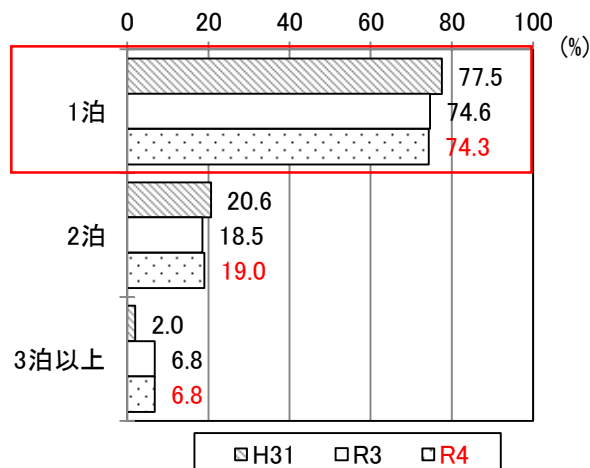
また、伊勢市内のみに宿泊している観光客はH31年、R3年より減少しています。伊勢市内・市外に宿泊している観光客はH31年より増加し、R3年とは横ばいとなっています。伊勢市内の宿泊数は、「1泊」が78.9%で最も高く、次いで「2泊」が18.9%となっています。

日帰り客の伊勢市の滞在時間については、『5時間未満』の滞在が35.8%でH31年より3.3ポイント増加し、R3年より8.8ポイント減少、『5時間以上』の滞在が64.2%でH31年より3.4ポイント減少、R3年より8.9ポイント増加しています。

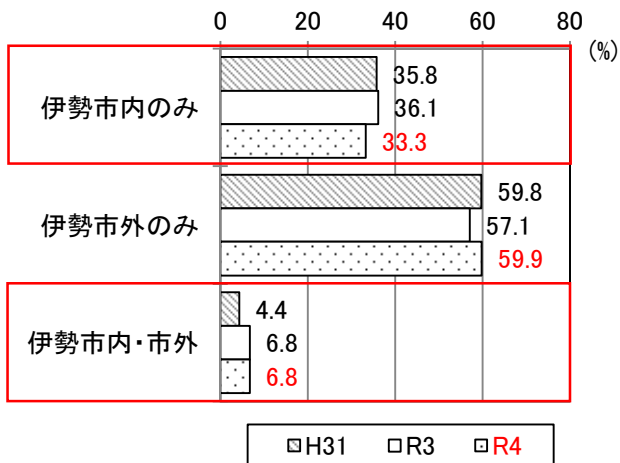
■ 宿泊の有無

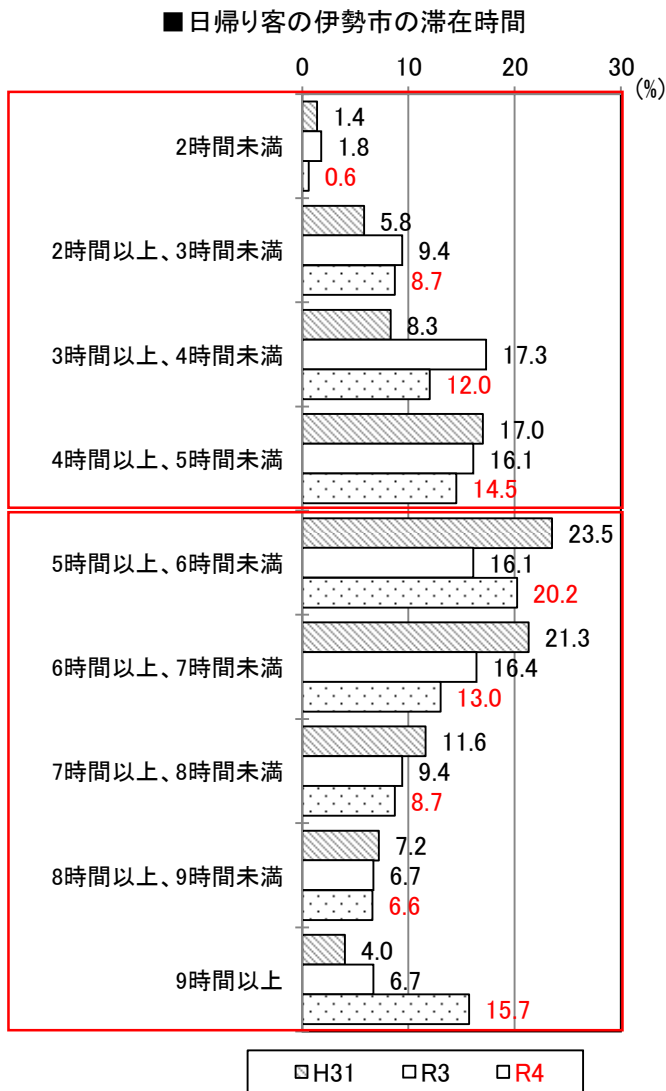
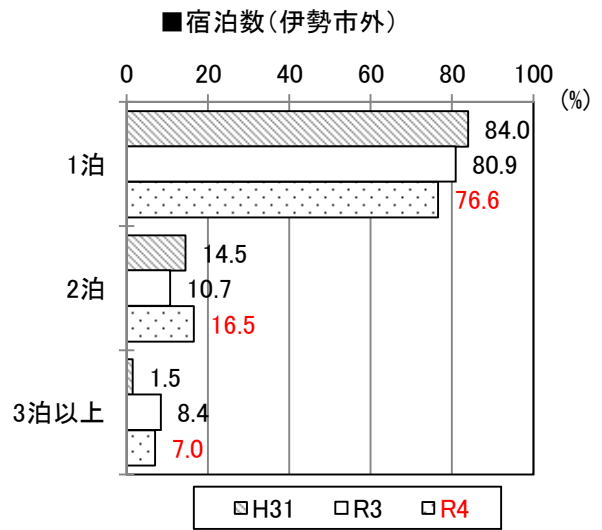
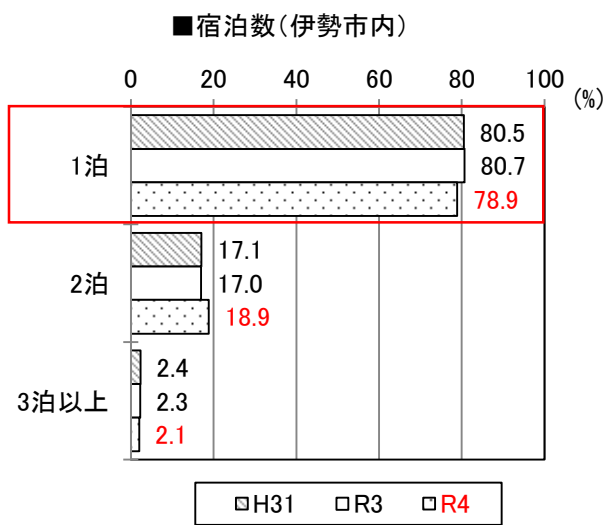


■ 宿泊数(旅行全体)



■ 宿泊場所

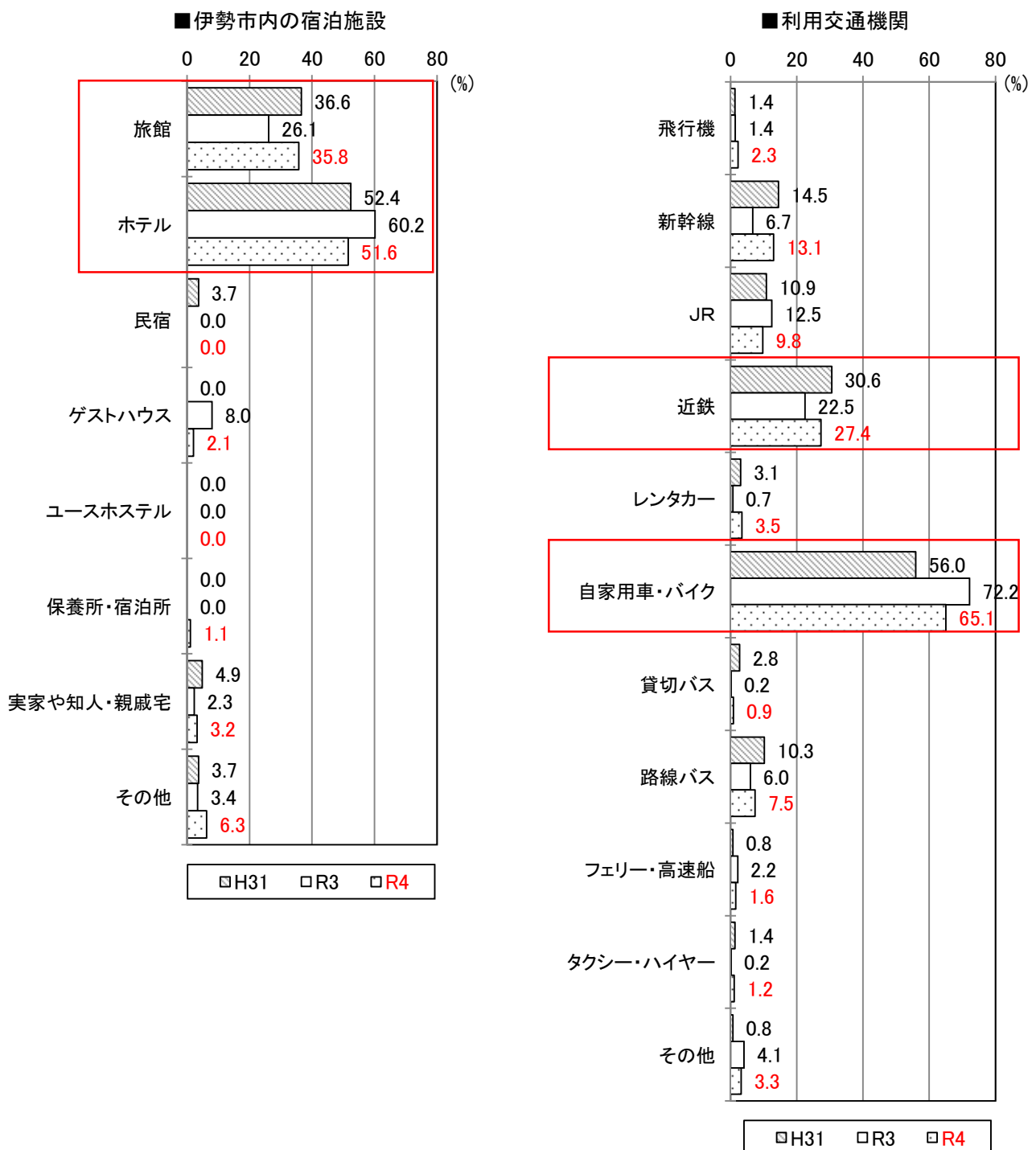




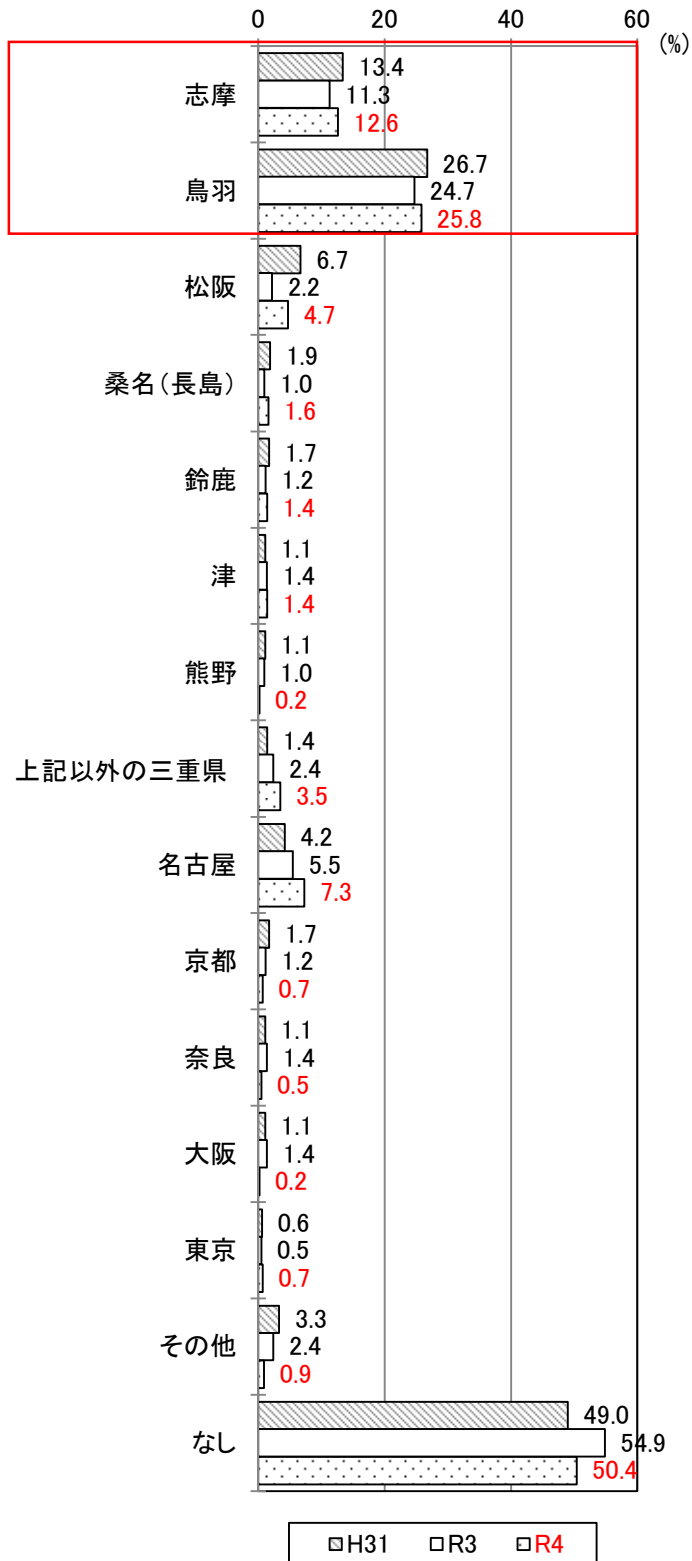
伊勢市内の宿泊施設については、「ホテル」が51.6%で最も高く、次いで「旅館」が35.8%とH31年、R3年と同位になっています。また、「ホテル」はH31年、R3年と比べ減少し、「旅館」はH31年より減少、R3年と比べ増加しています。

伊勢市を訪れる際の利用交通機関については、「自家用車・バイク」が65.1%で最も高く、次いで「近鉄」が27.4%とH31年、R3年と同位になっています。また、「自家用車・バイク」はR3年より減少し、「近鉄」はR3年より増加しています。

伊勢市以外に訪れた観光地については、「鳥羽」が25.8%で最も高く、次いで「志摩」が12.6%とH31年、R3年と同位になっています。



■伊勢市以外に訪れた観光地





### 3. 伊勢市を選んだ理由

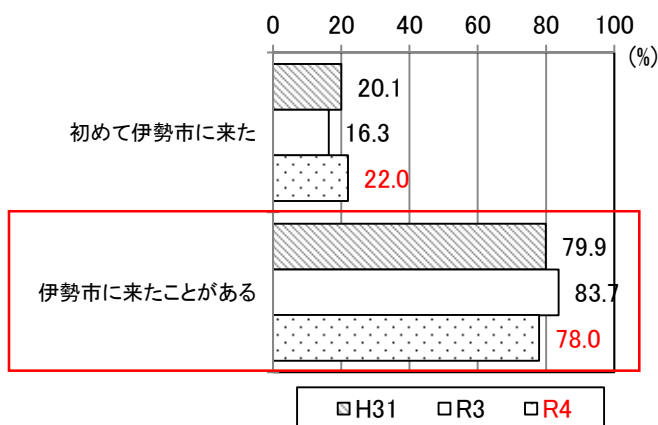
・伊勢市を選んだきっかけについて、以前来て良かったが H31 年、R3 年と同様に最も多くなっている。

訪問経験については、「伊勢市に来たことがある」が 78.0%で、H31 年、R3 年と同様に 7 割以上、「初めて伊勢市に来た」は 22.0%となっています。

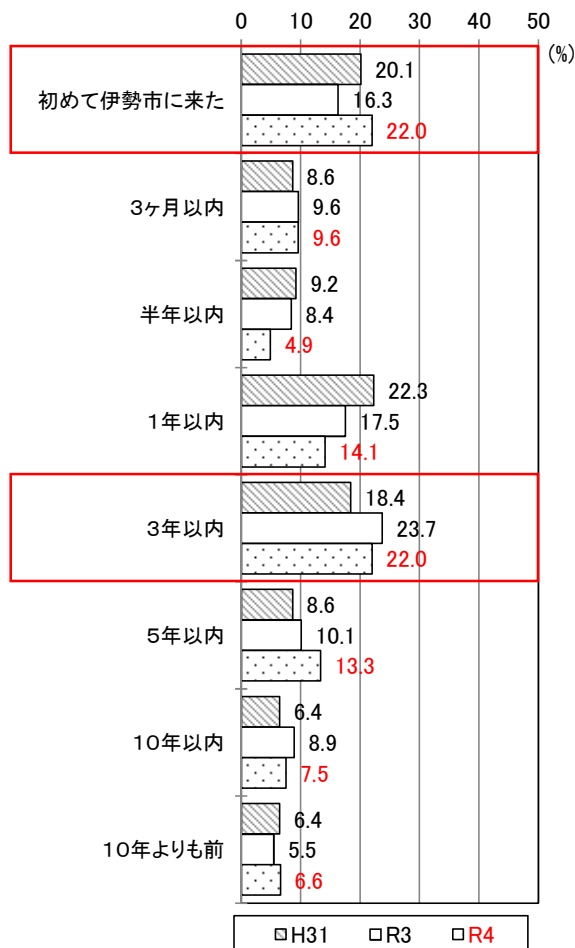
訪問回数については、「10 回以上」が 28.1%で最も高く、次いで「4～9 回目」が 22.5%となっています。「10 回以上」は H31 年と比べ増加していますが、R3 年と比べると減少しています。

前回の訪問時期については、「初めて伊勢市に来た」及び「3 年以内」が 22.0%と同率で最も高くなっていますが、『3 年以内(3 か月以内、半年以内、1 年以内、3 年以内含む)』に再来訪する割合は 50.6%で H31 年、R3 年と比べ減少しています。また、伊勢市を選んだきっかけとして「以前来て良かった」が 57.6%で R3 年よりは減少しているものの、H31 年、R3 年と同様に最も高くなっています。

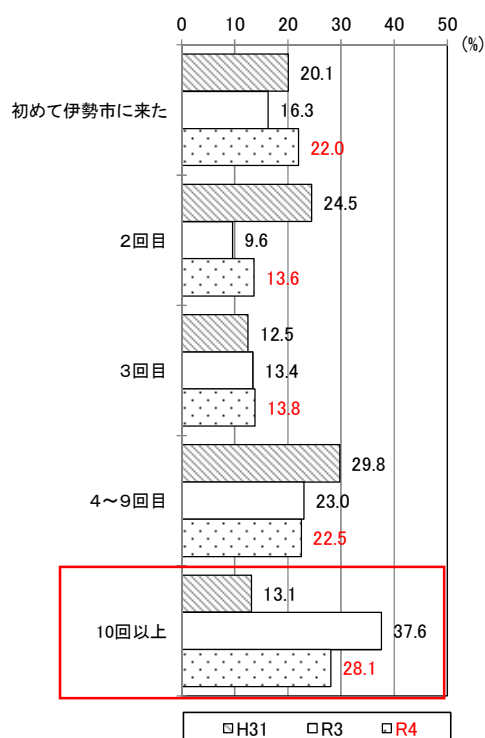
■訪問経験



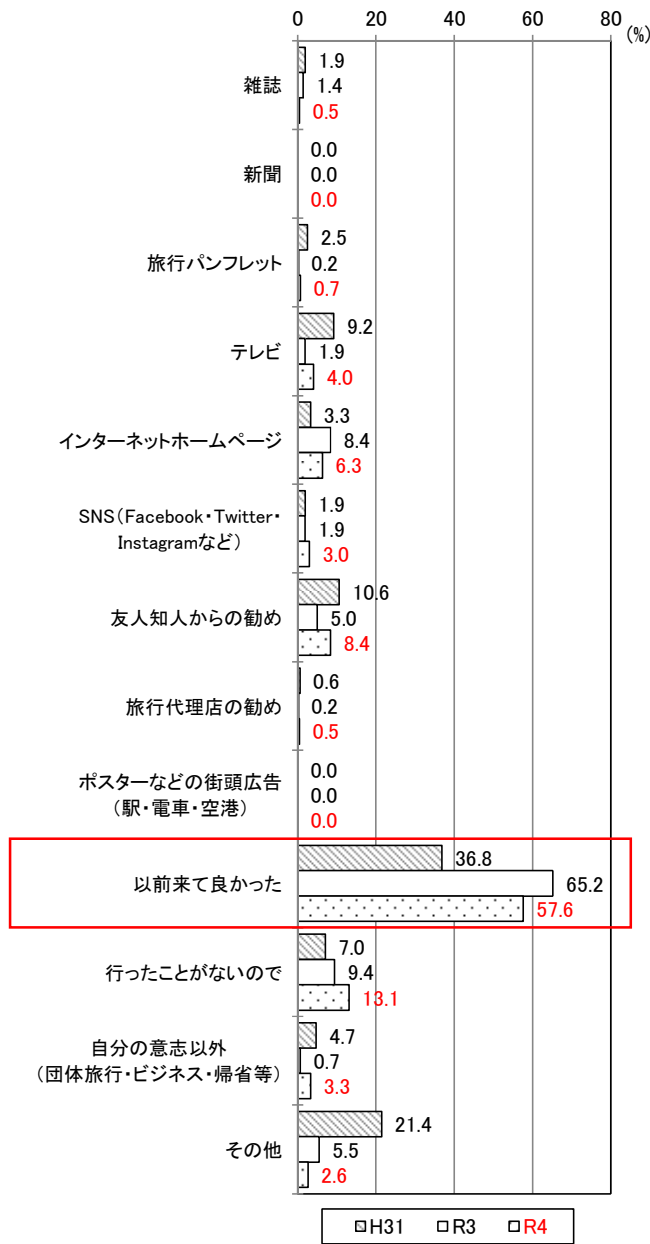
■前回の訪問時期



■訪問回数



■伊勢市を選んだきっかけ



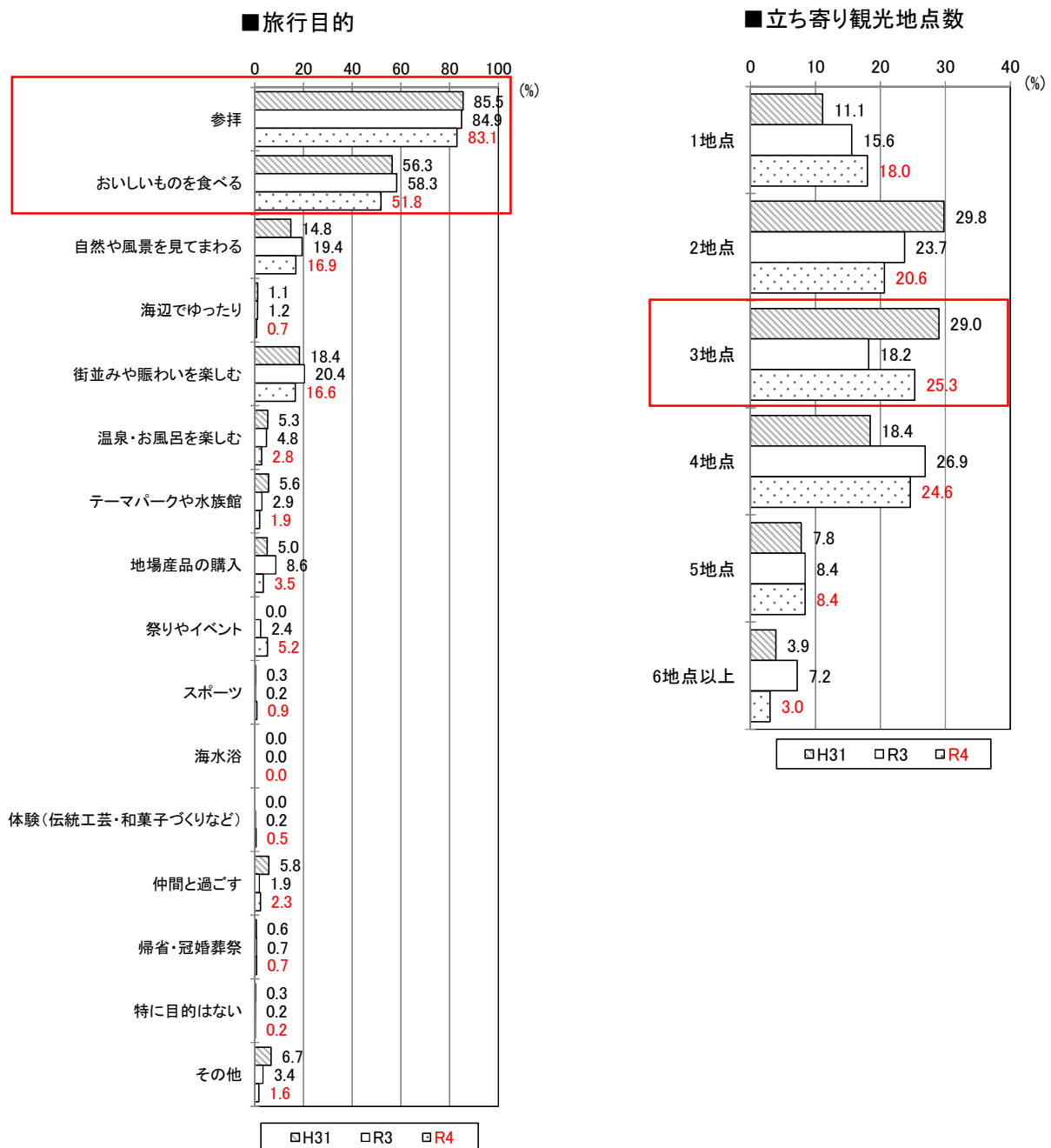
## 4. 観光目的地

・参拝、おいしいものを食べる、自然や風景を見てまわることや街並みや賑わいを楽しむことを目的にしている観光客が H31 年、R3 年と同様に多くなっている。

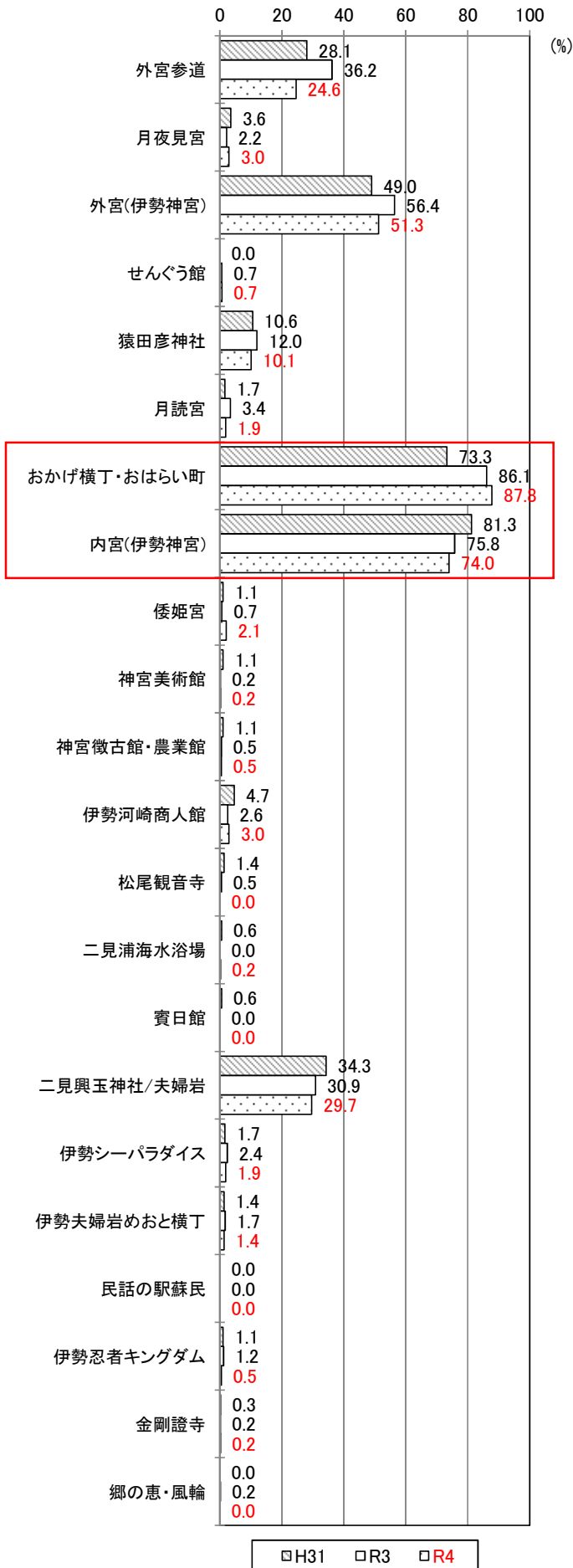
旅行目的については、「参拝」が 83.1% で最も高く、次いで「おいしいものを食べる」が 51.8% と H31 年、R3 年と同位になっています。

立ち寄り観光地点については、「おかげ横丁・おほらい町」が 87.8% で最も高く、次いで「内宮（伊勢神宮）」が 74.0% と H31 年とは順位が入れ替わっておりますが、R3 年とは同位になっています。

また、立ち寄り観光地点数は、「3 地点」が 25.3% で最も高く、次いで「4 地点」が 24.6%、「2 地点」が 20.6% と上位 3 位は順位構成は変わっているものの H31 年、R3 年と同じになっています。



■ 立ち寄り観光地点

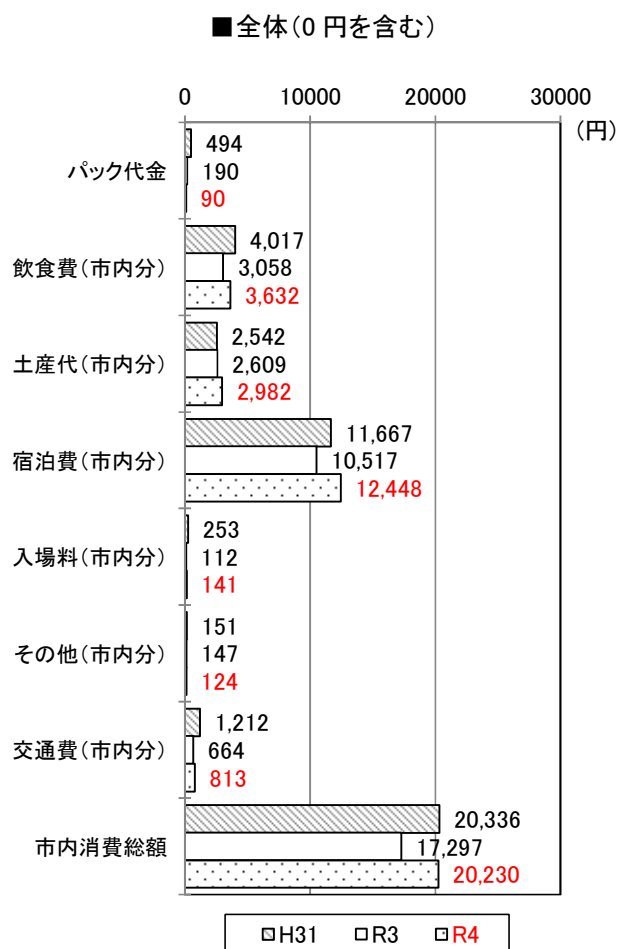


## 5. 平均消費額

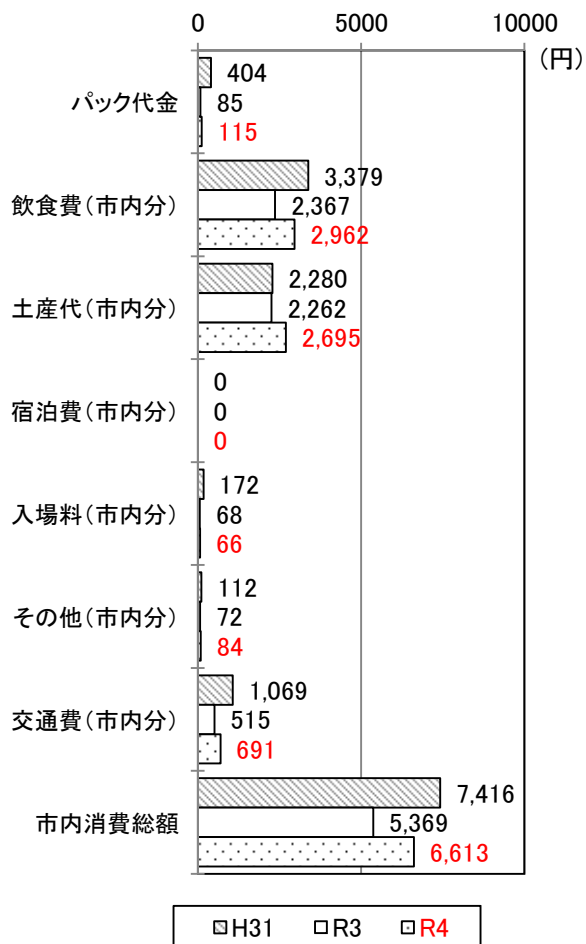
- ・全体の市内平均消費総額は、R3年より増加しており、H31年と同程度となっている。
- ・日帰りの市内平均消費総額は、R3年より増加しており、特に飲食費、土産代が増加している。
- ・市内宿泊の市内平均消費総額は、R3年より増加しており、H31年と同程度となっている。

全体の市内平均消費総額は20,230円で、H31年比（99.5%）、R3年比（117.0%）となっています。日帰り（市外宿泊を含む）の市内平均消費総額は6,613円で、H31年比（89.2%）、R3年比（123.2%）となっています。市内宿泊の市内平均消費総額は24,312円で、H31年比（99.0%）、R3年比（107.7%）となっています。

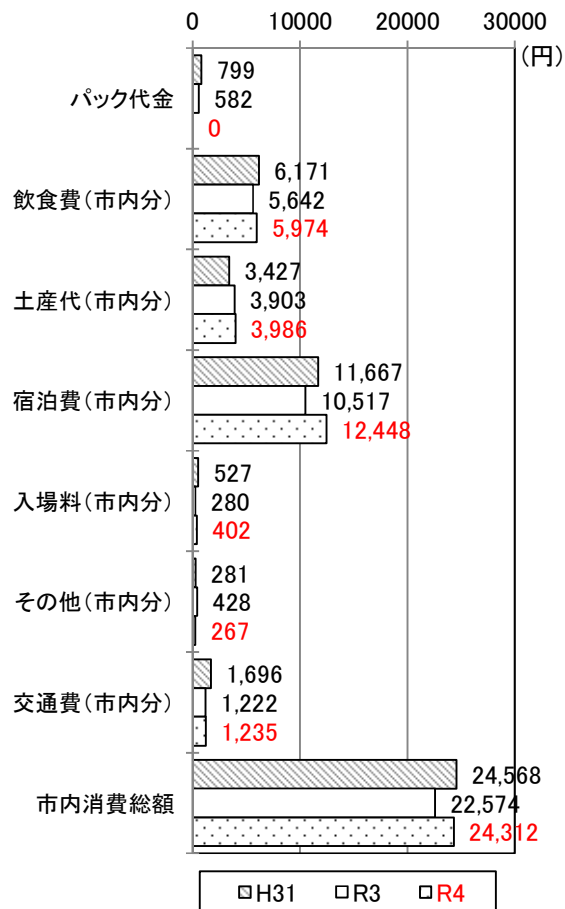
（ただし、パック代金《市内分》はパック代金《市外分含む》の20%として算出しました。）



■日帰り(市外宿泊を含む)(0円を含む)



■市内宿泊(0円を含む)



## 6. 新型コロナウイルス感染症の影響について

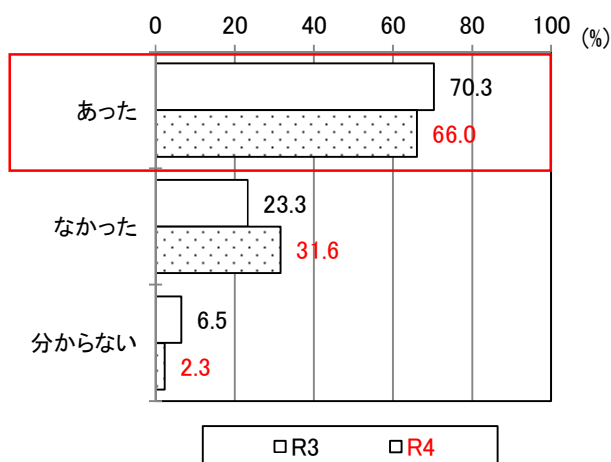
- ・観光に対する姿勢や考え方に変化のあった観光客が約7割となっている。
- ・伊勢に来る決め手については、「主な観光スポットが屋外だから」、「近いから（県内だから、もしくは近隣県だから）」、「感染症対策（消毒液の設置等）がしっかりと行われているから」などが多くなっているものの、「近いから（県内だから、もしくは近隣県だから）」以外はR3年より減少している。

新型コロナウイルス感染症の影響による観光に対する姿勢や考え方の変化について、「あった」が66.0%で最も高くなっていますが、R3年より4.3ポイント減少しています。

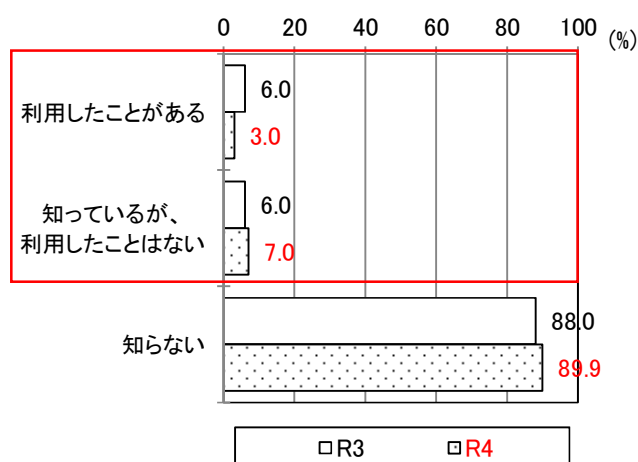
伊勢に来る決め手については、「主な観光スポットが屋外だから」が38.7%で最も高くなっています。また、「近いから（県内だから、もしくは近隣県だから）」以外はいずれもR3年より減少しています。

混雑状況のリアルタイム Web 配信については、「利用したことがある」が3.0%、「知っているが、利用したことはない」が7.0%でR3年同様、約1割の認知度となっています。

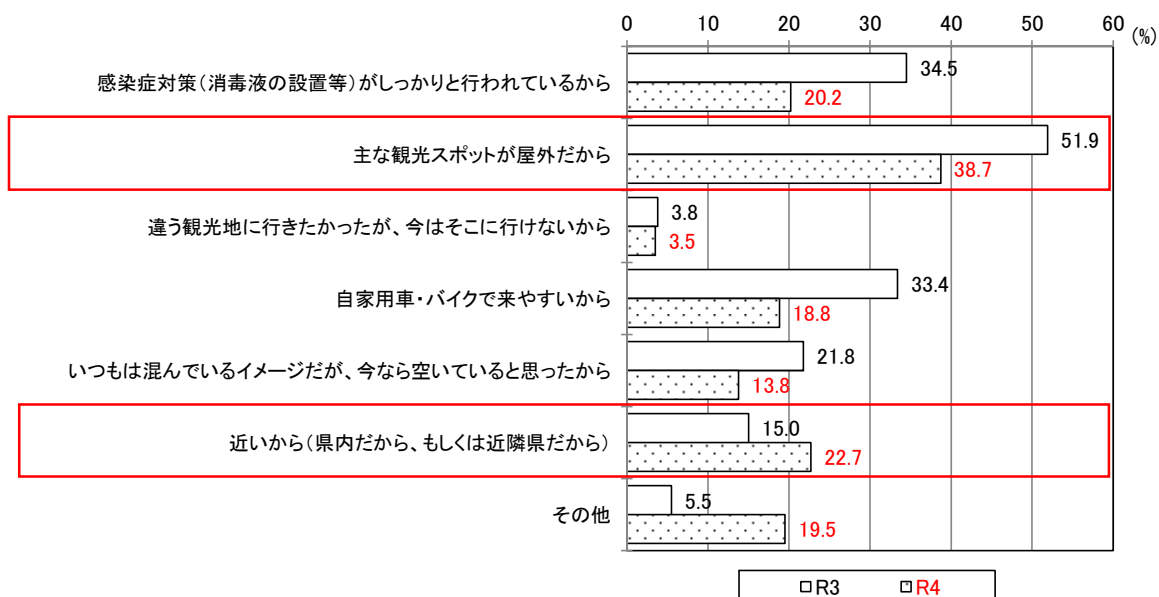
■観光に対する姿勢や考え方の変化



■混雑状況のリアルタイム Web 配信



■伊勢に来る決め手



## 7. 伊勢市観光の満足度

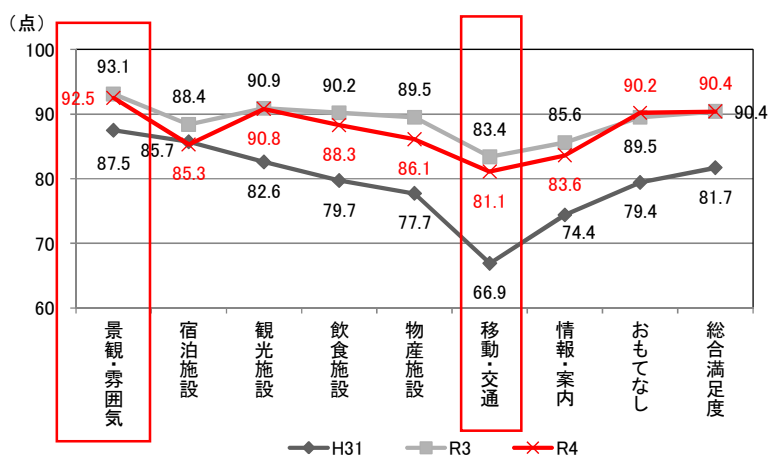
- ・満足度は H31 年、R3 年と同様の傾向となっている。
- ・再訪意向は H31 年、R3 年と同様の傾向となっている。

伊勢市観光の満足度を 100 点満点に換算し比較すると、「景観・雰囲気」が 92.5 点で最も高く、「移動・交通」が 81.1 点で最も低くなっています。また、いずれの項目も H31 年、R3 年と比べおおむね同様の傾向となっており、H31 年よりは高く、R3 年よりはやや低くなっています。

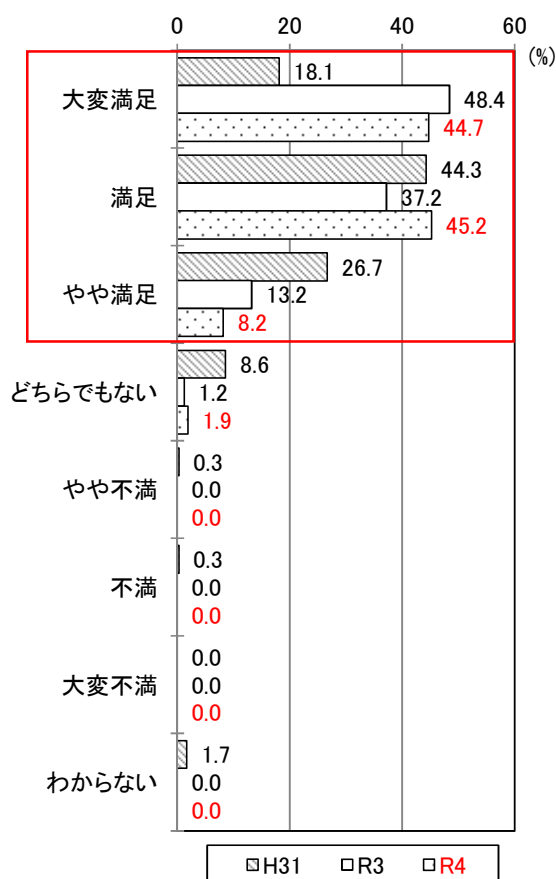
総合満足度については、「大変満足」「満足」「やや満足」合わせて 98.1% となっており、H31 年、R3 年と同様に高くなっています。

再訪意向については、「訪れたい」が 95.6% で H31 年、R3 年と同様に最も高く 9 割以上となっています。

■満足度の平均点の比較



■総合満足度



■再訪意向

